

～祝！マイクロテクノロジー社 広島工場への最大5000億円投資～
県立図書館「そうだったのか！半導体」資料展示について

- ▶ 県立図書館では、**半導体のわかりやすい解説書や、最新の技術、業界の動向等に関する本を集めた企画展示を実施**します。
- ▶ 5月18日にマイクロテクノロジー社（本社 アメリカ合衆国）から、広島工場への最大5,000億円の次世代DRAM開発・製造に向けた投資計画が発表され、22日にはマイクロテクノロジー社、マイクロメモリジャパン(株)、広島県、東広島市による共同会見も実施され、世界最先端の半導体製造装置（EUV）が日本国内で初めて導入されることも発表されました。
- ▶ **この機会に「ぜひ半導体について知りたい！」を応援する企画**として、資料の展示・貸出しを行います。県商工労働局からお借りしたシリコンウエハー（サンプル）も展示します。

1 期間

令和5年5月30日（火）～6月25日（日）

2 内容

半導体の入門書や最新技術、業界の動向等に関する資料の展示及び貸出し。

※「半導体産業計画総覧」（産業タイムズ社）は、館内閲覧のみ。

3 展示資料

- (1) 半導体に関する図書 30冊
- (2) シリコンウエハー（サンプル）



【展示資料例】

■ 「「半導体」のことが一冊でまるごとわかる」井上伸雄、蔵本貴文／著、ベレ出版、2021
 原始から最新技術まで、半導体の全体像が見える「超」入門書。

■ 「2030 半導体の地政学」太田泰彦／著、日経 BP 日本経済新聞出版本部、2021
 長年にわたり半導体を追いかけてきた著者が、半導体をめぐる国際政治と産業の変容を地政学の視点で読み解く。

■ 「半導体産業計画総覧 2022-2023 年度版」産業タイムズ社、2022 [館内利用のみ]
 日本及び世界の半導体各社の最新動向等について、多数のグラフや図表を用いて記載。

